

シンプルミニポート 組立説明書

SMP-1703

- このたびはお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
- 本製品を正しく施工していただくために、この説明書をよくお読みください。
- 施工に際してのご注意
- コンクリート施工は、必ずアンカー棒を使用し、水平鉛直を確認の上行ってください。
- 施工終了後、ボルト類の締め付けが完全か再点検してください。
- 大屋根から直接雪が落ちる場所への取付けは避けてください。
〔積雪 20cm (600N/m² (61.2kgf/m²)) を超えない内に、雪降ろしを励行してください。〕
- 本製品は、一般地域用 (積載荷重 61.2kgf/m²) 仕様です。

■ 施工に際し必要な工具

スパナ・ソケットレンチ (10ミリ, 13ミリ)	メジャー	水平器	ブラストライバービット (+3)	電動ドリル・ドライバー
				又は、電動インパクトドライバー
剣先スコップなど	砂・砂利・バケツ	セメント	金切ノコギリ	
◎ その他、下記の用具等をご用意ください。 カッター・ロープ・当木 (2.5~3m) - 2本以上				
		コーキングガン	波板切りハサミ	波板穴開け工具 (千枚通し)

■ 梱包明細

〈本体セット〉			
	名 称	品番	規格
形 材	前 枠	UP-131-1	ER-1818
	後 枠	UP-131-2	1812mm × 1
	母屋材 (野縁)	UX-239	1812mm × 2
	側 板	UP-133	1862mm × 2
	端部垂木	UP-134-1	1830mm × 2
	中間垂木	UP-134-2	—
	後 柱	UH-309-1	2172mm × 2
	前 柱	UH-309-2	2337mm × 2
部 品	目隠プレートセット (ステンレス)	MK-28	2000mm × 1
	クワリセット (ブラック)	MK-93・94	
	間口部品セット	KBS-W	1
	出幅部品セット	KBS-D	1
	後柱部品セット	KBS-BH	1
	前柱部品セット	KBS-FH	1

〈後面パネルセット〉オプション

	名 称	品番	規格
形 材	廻縁 (縦)	UX-241	ER-18P
	廻縁 (上・下)	UX-241	925mm × 2
	母屋材 (胴縁)	UX-239	1449mm × 2
	母屋材 (胴縁)	UX-239	1432mm × 1
部 品	間 柱	UH-309-1	—
	後面パネル部品セット	KBS-BP	1
	間柱部品セット	KBS-SH	—

〈後面パネル部品セット明細〉

品 番	名 称	規 格
KBS-BP	ドリルビット 4 × 13	ER-18P
	ドリルビット 4 × 13	16 (+2)
	ドリルビット 4 × 13	2 (+1)
	ボリカフック 19ミリ	10

〈側面パネル (片面) セット〉オプション

	名 称	品番	規格
形 材	廻縁 (縦)	UX-241	ER-10P
	廻縁 (上・下)	UX-241	925mm × 2
	母屋材 (胴縁)	UX-239	872mm × 2
部 品	側面パネル部品セット	KBS-SP	855mm × 1
		KBS-SP	1

〈側面パネル (片面) 部品セット明細〉

品 番	名 称	規 格
KBS-SP	ドリルビット 4 × 13	ER-10P
	ドリルビット 4 × 13	16 (+2)
	ドリルビット 4 × 13	2 (+1)
	ボリカフック 19ミリ	8

〈縦樋セット〉オプション

	名 称	品番	規格
部 材	Φ42丸パイプ	MK-20	TS-42TES
	Φ42エルブ式セット	MK-42ES	2200mm × 1
			1

〈間口部品セット明細〉

品 番	名 称	規 格
KBS-W	ドリルビット 4 × 13	ER-1818
	ボリカフック 19ミリ	8 (+1)
	シーラント45 (クリア)	44
	組立説明書・手引き書	1
		各1

〈出幅部品セット明細〉

品 番	名 称	規 格
KBS-D	ドリルビット 4 × 13	ER-1818
	穴塞ぎシール	24 (+2)
		—

〈後柱部品セット明細〉

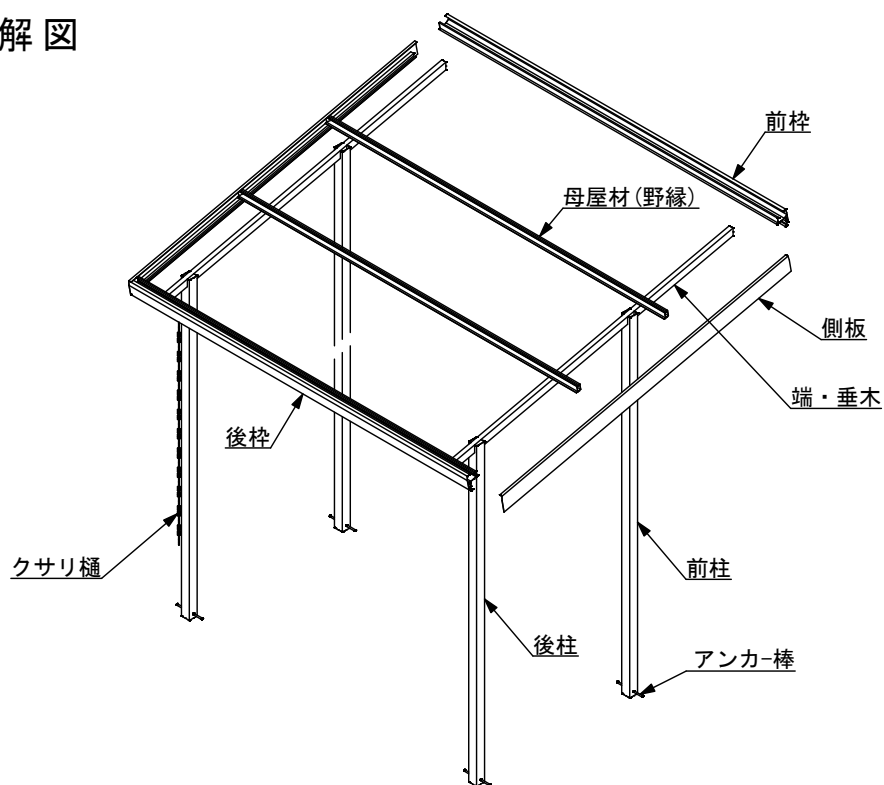
品 番	名 称	規 格
KBS-BH	ドリルビット 4 × 13	ER-1818
	ボルト M6 × 70 W2・SW・FN	4
	アンカー棒 M8 × 150	2

〈前柱部品セット明細〉

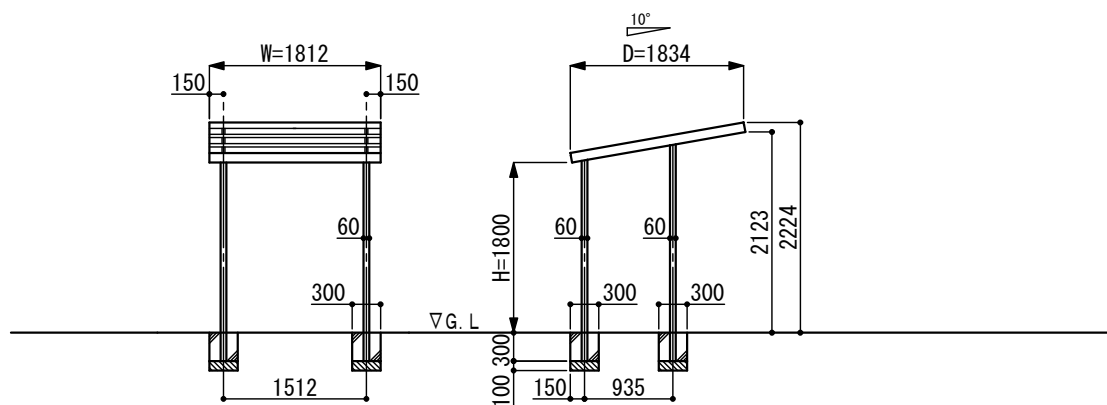
品 番	名 称	規 格
KBS-FH	ドリルビット 4 × 13	ER-1818
	ボルト M8 × 75 丸座2・SW・FN	2
	アンカー棒 M8 × 150	2

基本タイプの組立

■ 組立分解図

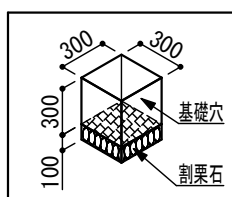


■ 規格寸法図

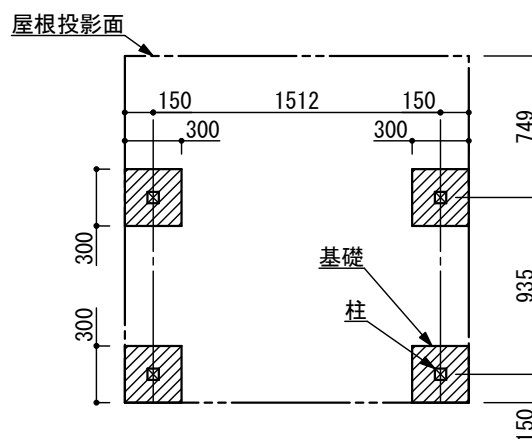


■ 施工手順

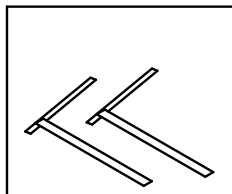
1. 基礎の施工



- ①上記の規格寸法図及び右図を参考に柱・間柱の埋込み穴を施工してください。

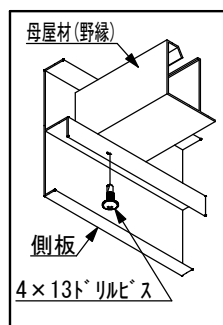
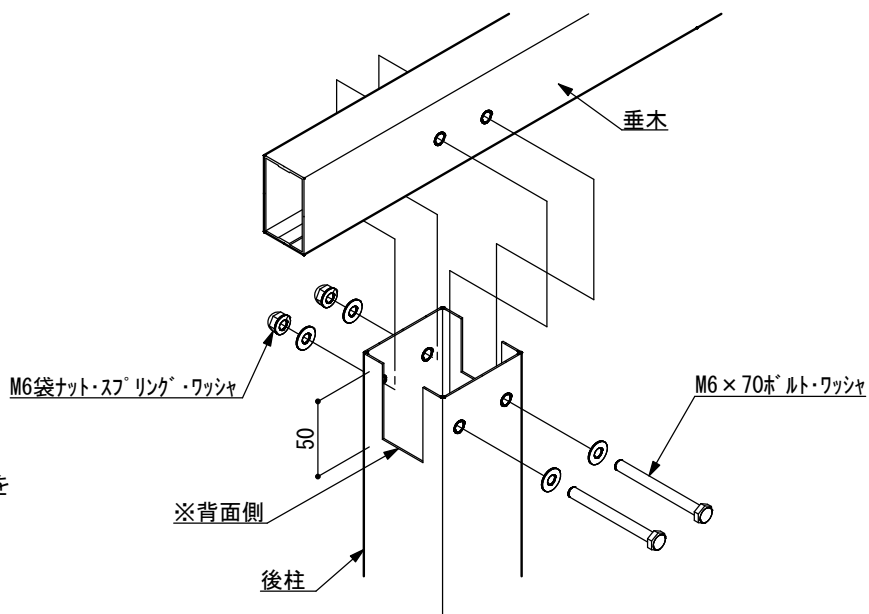


2. 後柱と垂木の組付け

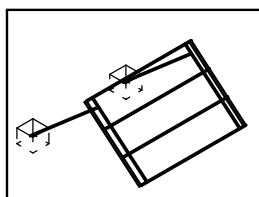


- ① 柱の切欠部に垂木を差し込み
M6×70ボルトで固定してください。

注意：後柱と垂木の組立は上図の様に
柱を倒した状態で行ってください。
注意：後柱には、前後があります。
切欠の深さが50ミリの（深い）方を
背面（水下側）に
してください。



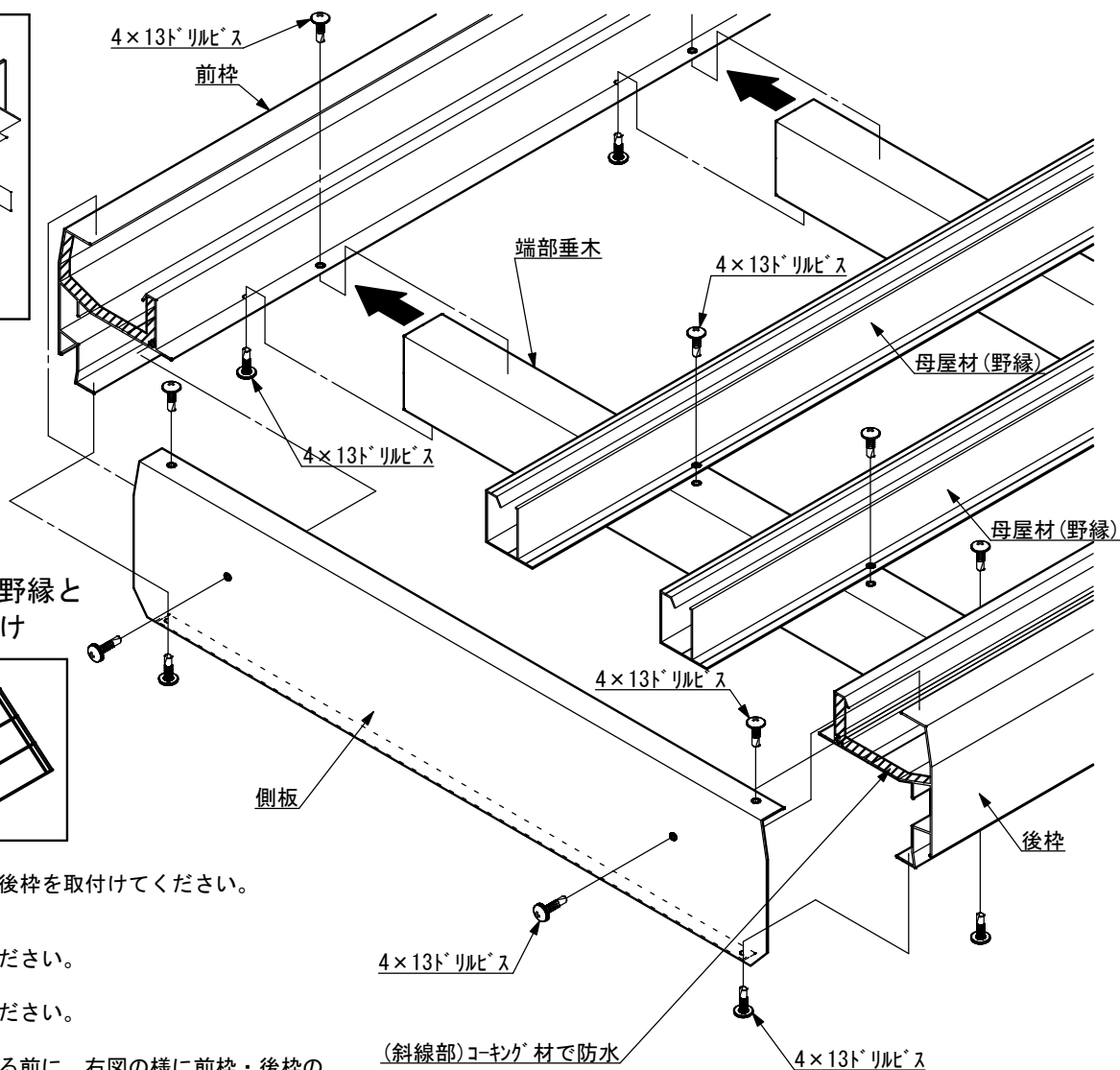
3. 前枠・後枠・野縁と側板の取付け



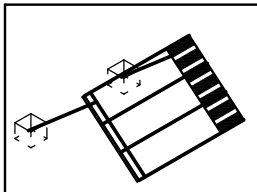
- ① 端・垂木に前枠・後枠を取付けてください。
② 野縁を取付けてください。
③ 側板を取付けてください。

注意：側板を取付ける前に、右図の様に前枠・後枠の
両端部（斜線部）に、コーキング材を塗付けて
必ず防水をしてください。

注意：前枠・後枠と垂木、側板の部分と母屋材（野縁）と側板を取付ける部分は下穴が開いていません
電動工具にてビス留めしてください。



4. 波板の取付け

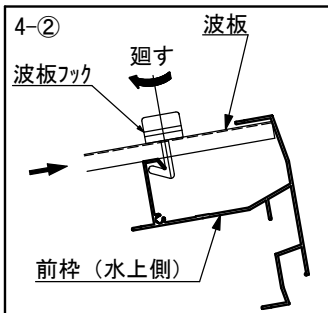


①前枠(水上側)の角部の波板を
図の様に切欠いてください。
(波板切断時には)
安全のため市販の波板切りハサミ
金切りハサミ等のご使用をお勧め
します。

②波板を前枠(水上側)に、奥に当たる
まで差込んでください。
波板の重ね代は、上記表でご確認
してください。

③波板にΦ5の穴をあけて
フックでとめてください。

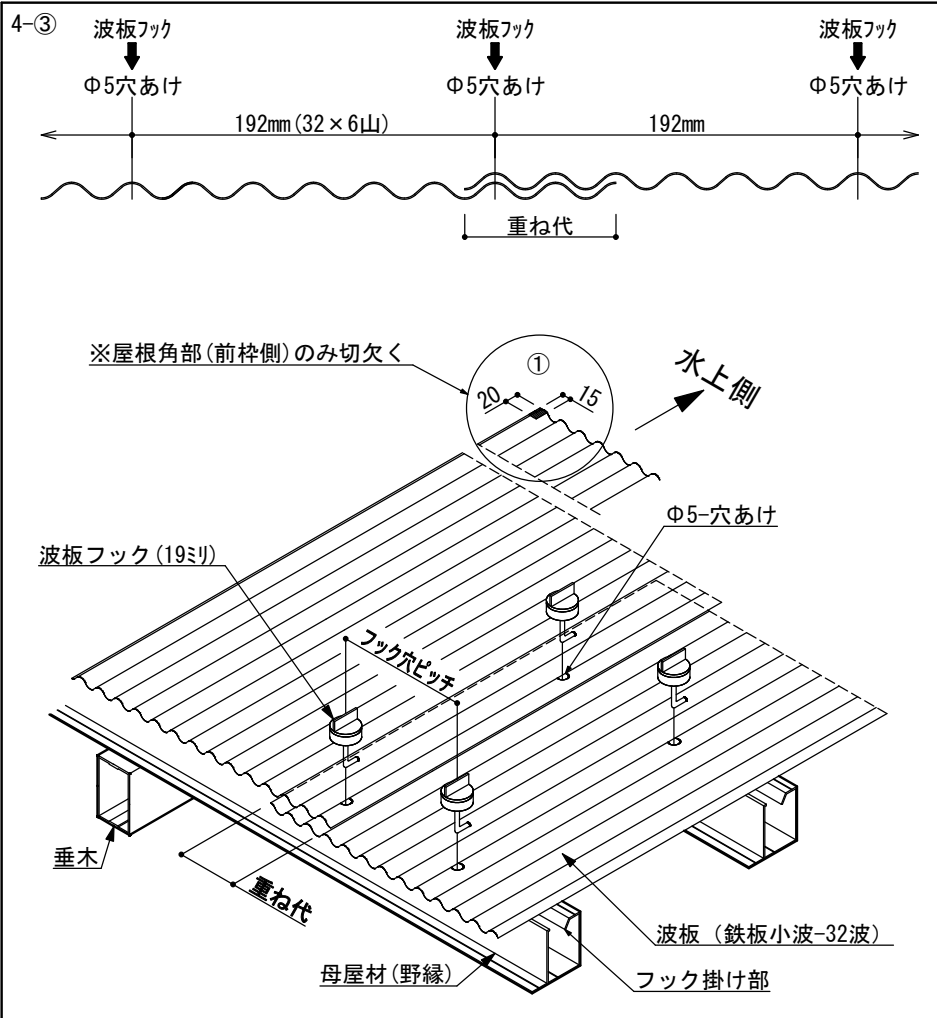
注意：フックは、押しながら廻して
野縁に固定します。
穴あけはフック掛け部との
位置関係を考慮しながら
あけてください。



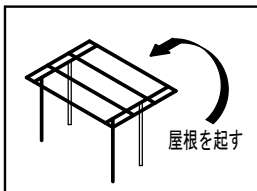
●波板は、(鉄板小波-32波)タイプをご使用ください。

※波板幅=655(働き幅=576)の場合

波板寸法	必要枚数	重ね代	フック穴ピッチ
(6尺) 1820mm×3枚	2.5山重ね	192mm (6山)	



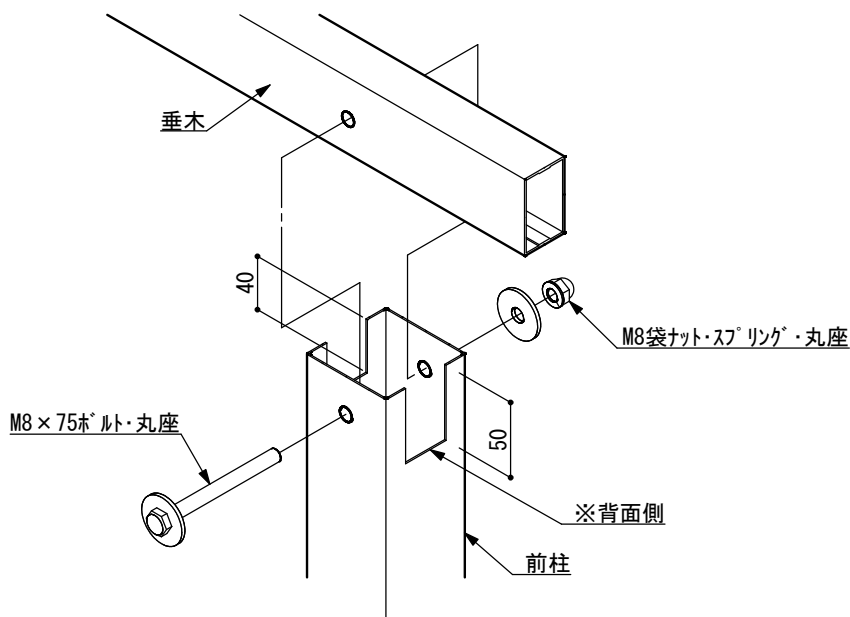
5. 前柱の取付け



①屋根を起こして、当木などを施し
倒れない様に仮固定を
してください。

②前柱を垂木に取付けて
ください。

注意：前柱には、前後があります。
切欠の深さが50ミリの(深い)方を
背面(水下側)に
してください。



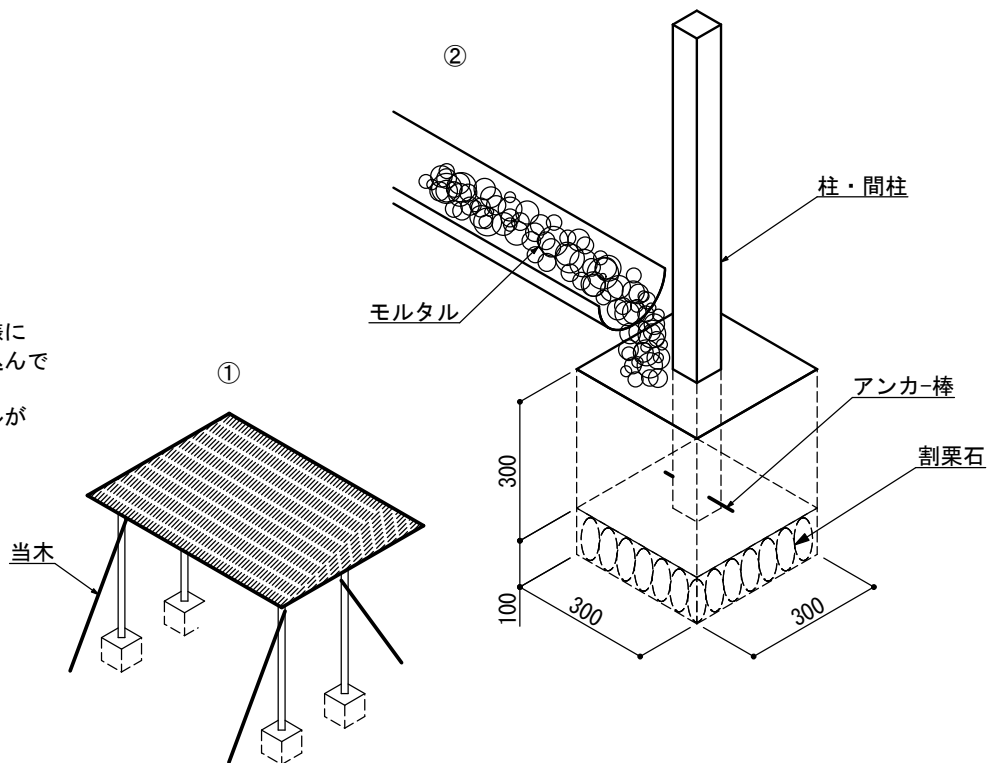
6. 柱・間柱の埋込み

①柱の建りを水平機等で確認をしてください。

柱に当木などを施し動かない様に仮固定をしてください。

②基礎穴の底に割栗石を敷き詰めてモルタルを基礎穴が埋まるまで流し込んでください。

注意：モルタルは空洞が出来ない様に棒等で突き、隅々まで流し込んでください。
柱に施した当木は、モルタルが固まるまで外さないでください。

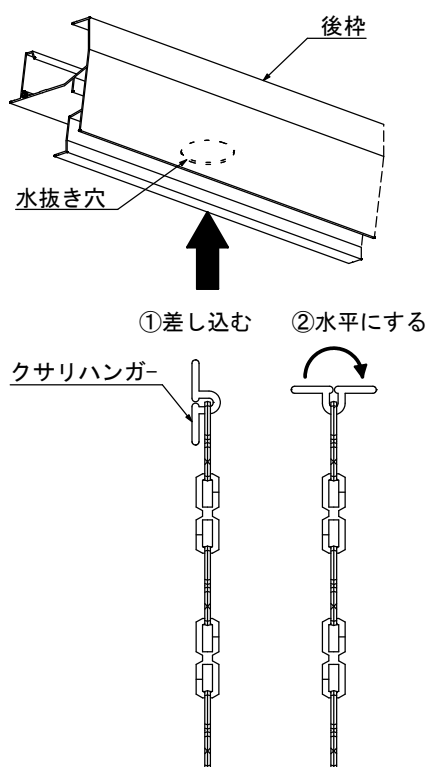


7. クサリ樋または縦樋の取付け

〔クサリ樋の場合〕

①後枠の水抜き穴にクサリハンガーを

①②の手順で取付けてください。



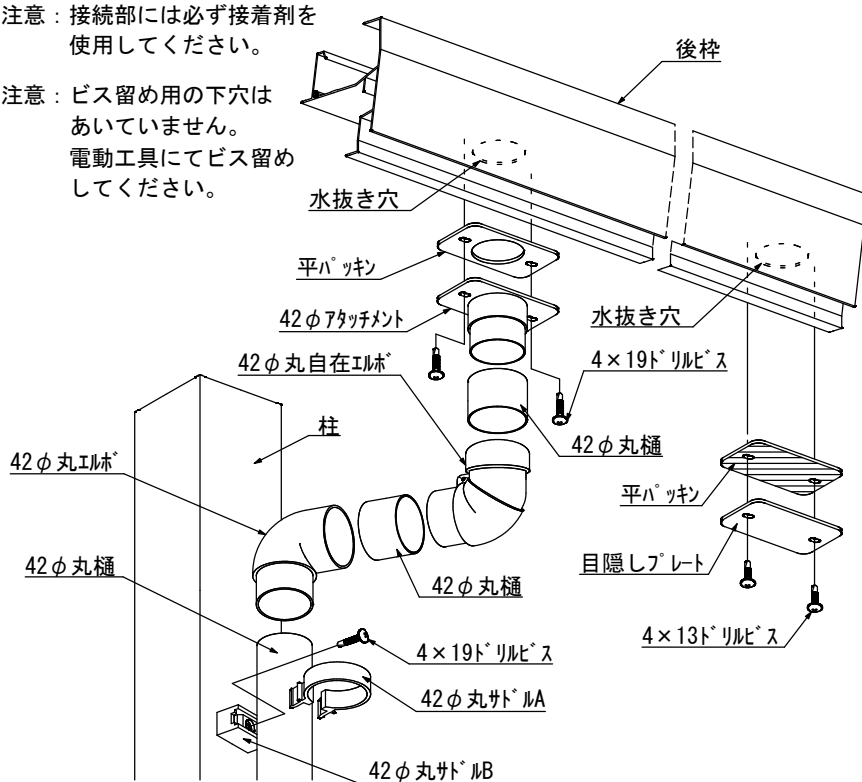
〔オプションの縦樋の場合〕

①後枠に縦樋を取付けてください。

42φ丸樋は、長さを合わせてカットしてください。

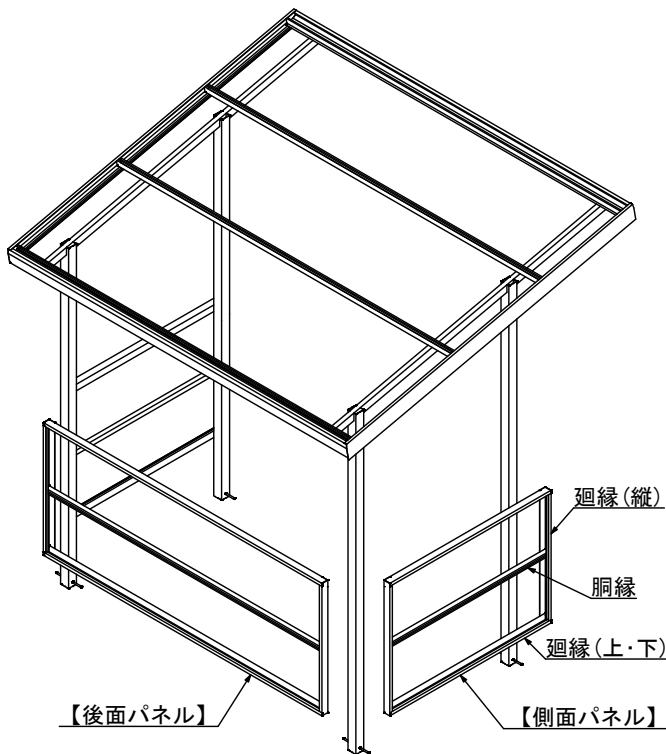
注意：接続部には必ず接着剤を使用してください。

注意：ビス留め用の下穴はあいていません。
電動工具にてビス留めしてください。

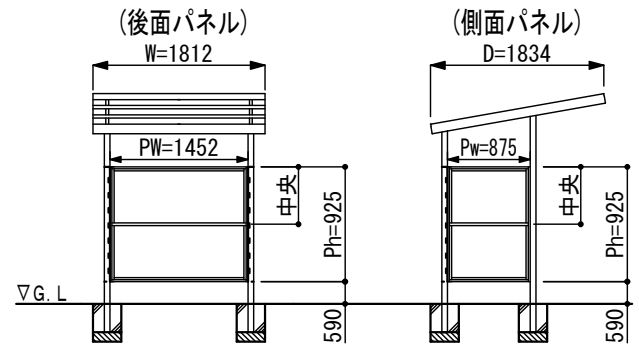


オプションの取付

■ 組立分解図



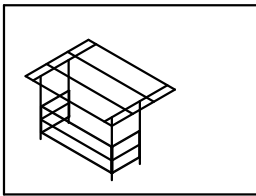
■ 規格寸法図



注意：後面、側面パネルは柱内々への取付となります。

■ 施工手順

1. 廻縁・胴縁の取付



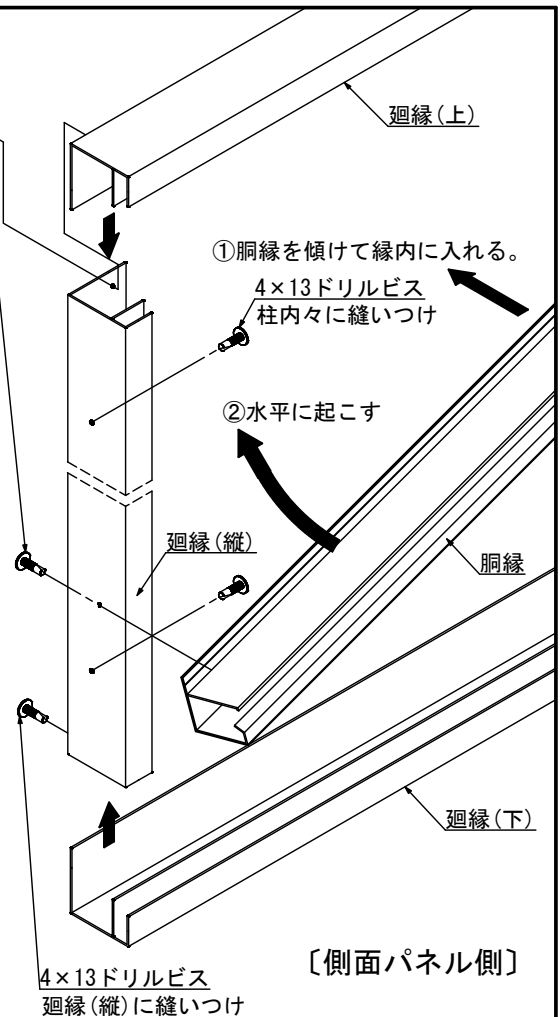
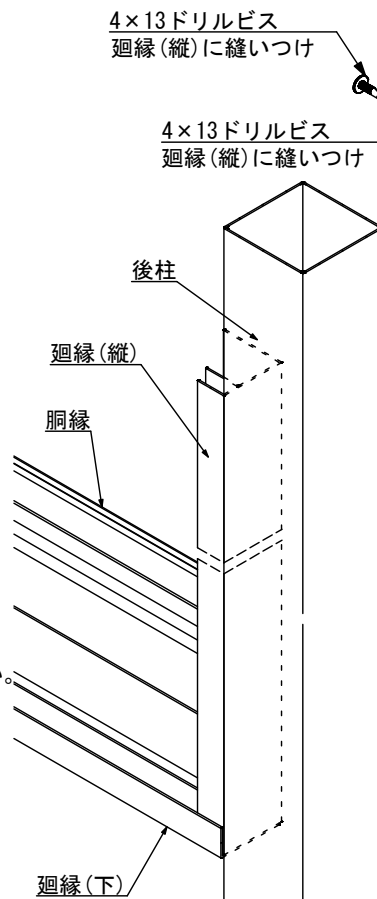
①規格寸法図及び、右図を参考に後面パネル・側面パネルの骨組の廻縁・胴縁を取付けてください。

注意：取付の順番は、下記の順番にて取付けてください。

- ①-廻縁(縦)：柱内々に縫い付け
- ②-廻縁(下)：廻縁(縦)に縫い付け
- ③-胴縁：廻縁(縦)に縫い付け
- ④-廻縁(上)：廻縁(縦)に縫い付け

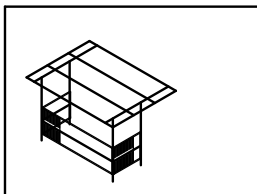
注意：廻縁と柱、廻縁、胴縁を取付ける部分は下穴が開いていません
電動工具にてビス留めしてください。

〔後面パネル側〕



〔側面パネル側〕

2. 波板の取付け



①波板を曲げて廻縁の溝に
差込んでください。

②波板にΦ5の穴をあけて
フックでとめてください。

注意：フックは、押しながら廻して
廻縁に固定します。
穴あけはフック掛け部との
位置関係を考慮しながら
あけてください。

- 波板は、(鉄板小波-3 2波)タイプをご使用下さい。
- 6尺波板(1820mm)を半分に切断してご使用下さい。
- 最後の一枚は余分な部分をカットしてご使用下さい。

※波板幅=655(働き幅=576)の場合

オプション名称	波板寸法	必要枚数	重ね代	フック穴ピッチ	余りカット寸
後面パネル	(3尺)910mm×3枚	2.5山重ね	192mm(6山)	360mm	
側面パネル(片面)	(3尺)910mm×2枚	2.5山重ね	192mm(6山)	362mm	

